

2024年10月4日

報道関係各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

新たな賛同自治体 2 市が決定

オホホ サイクル プロジェクト

「oHOHo CYCLE PROJECT」64 拠点で実施

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（大阪市北区、荒木直也社長、以下 H2O）と大阪府は、2021 年 7 月 7 日より包括連携協定を締結しています。この包括連携協定に基づく取り組みの一環として、地域社会の豊かな未来の創造へ貢献するため、「捨てる」から「つなぐ」を合言葉に、販売者、製造者、分別・再利用事業者、再資源化事業者等、サプライチェーンが一体となった、衣類における地域共創型サーキュラーエコノミーの実現を目指しています。


具体的なアクションとして、当社と大阪府、そして賛同企業 9 社でスタートした「oHOHo CYCLE PROJECT（オホホ サイクル プロジェクト）」は、新たに賛同自治体 2 市を迎え推進することとなりました。同プロジェクトは、このたび、H2O が採択された環境省の「令和 6 年度使用済衣類の回収システム構築に関するモデル実証事業」として、再資源化を見越した衣類回収事業「oHOHo CYCLE PROJECT」を、本事業に賛同するパートナーとともに、10 月 9 日から随時大阪府下 64 拠点で共同実施しますのでお知らせします。10 月 9 日～12 月 1 日の期間で衣類を回収し、廃棄衣類の 5000 kg 削減を目指します。

〈新たな賛同自治体〉

自治体名	所在地、代表者名	役割
吹田市	大阪府吹田市 後藤 圭二市長	衣類の回収、 広報および普及・啓発等
藤井寺市	大阪府藤井寺市 岡田 一樹市長	広報および普及・啓発等

〈モデル実証事業について〉 事業スキームの詳細は、[9 月 4 日のリリース](#)を参照ください。

1. 事業概要	衣類における効率的かつ効果的で持続可能なサーキュラーシステムの構築を目指し、大阪府および賛同企業と協業して、不要となった衣類を回収・選別後、再販やマーケットニーズに合ったリサイクルへとつなげます。
2. 実施事業名称	オホホ サイクル プロジェクト oHOHo CYCLE PROJECT "みんな微笑む「すてない」未来へ" (1) コンセプト 『水都・大阪』から、流れ続ける水流のごとく、モノの流れも持続可能に。水脈のように多様で変化に富んだ新たなサーキュラーシステムを地域の皆さまと共創していきます。

	<p>(2) ロゴマーク</p> <p>水の循環をイメージし、水の分子構造になぞらえることで、地域の方々が手を取り合い新たに共創する姿を表しています。</p>	
3. 賛同自治体・企業	大阪府、H2O ほか 2 市・9 社	
4. 期間	2024 年 6 月～12 月	
5. 特設サイト	https://ohoho-cycle.jp/	

〈大阪府下の回収拠点について〉

回収期間は事情により変更する場合があります。●印が自治体、★印が企業です。

自治体・企業名	回収拠点	回収期間
●大阪府	大阪府咲洲庁舎	10月9日～12月1日
●吹田市	吹田市役所、 資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）	10月9日～12月1日
★青山商事株式会社	洋服の青山、THE SUIT COMPANY、 WHITE THE SUIT COMPANY、 UNIVERSAL LANGUAGE MEASURE'S (府内全 43 店舗)	10月9日～12月1日
★株式会社 エイチ・ツー・オー 商業開発	カナートモール住道「アイ・クローゼット」	10月9日～12月1日
	イズミヤショッピングセンター「アイ・クローゼット」 (和泉中央、河内長野、くずはモール、福町、 松原、八尾)	11月1日～12月1日
★JR 西日本 SC 開発 株式会社 (JR 西日本ショッピング センターカンパニー)	ルクア大阪、天王寺ミオ	11月1日～11月20日
	吹田グリーンプレイス	10月21日～10月30日
	アルビ住道	11月1日～11月10日
★株式会社 阪急阪神百貨店	阪急うめだ本店、阪神梅田本店、阪急メンズ大阪、 千里阪急、高槻阪急スクエア	10月9日～12月1日
★阪急阪神不動産 株式会社	HEP FIVE、ロサヴィア	11月1日～12月1日

〈本件に関する報道関係者お問い合わせ先〉

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL 06-6367-3181